ジェイカムアグリ株式会社

営業統括本部	〒101-0041　東京都千代田区神田須田町 2-6-6　ニッセイ神田須田町ビル TEL 03-5297-8910　FAX 03-5297-8908
北海道支店	〒060-0002　北海道札幌市中央区北二条西 1-1　マルイト札幌ビル TEL 011-261-5604　FAX 011-221-1497
東北支店	〒980-0811　宮城県仙台市青葉区一番町 3-1-1　仙台ファーストタワー TEL 022-225-2775　FAX 022-225-2788
小名浜営業所	〒971-8101　福島県いわき市小名浜字高山 34 TEL 0246-54-3676　FAX 0246-53-6688
関東支店	〒101-0041　東京都千代田区神田須田町 2-6-6　ニッセイ神田須田町ビル TEL 03-5297-8911　FAX 03-5297-8912
茨城営業所	〒971-8101　福島県いわき市小名浜字高山 34 TEL 0246-54-3676　FAX 0246-53-6688
富士営業所	〒416-8501　静岡県富士市鮫島 2-1 TEL 0545-62-2431　FAX 0545-62-2429
中部支店	〒451-6018　愛知県名古屋市西区牛島町6番1号　名古屋ルーセントタワー TEL 052-565-3523　FAX 052-565-3524
関西支店	〒541-0044　大阪府大阪市中央区伏見町 4-1-1　明治安田生命大阪御堂筋ビル TEL 06-6204-9120　FAX 06-6204-9123
中四国支店	〒541-0044　大阪府大阪市中央区伏見町 4-1-1　明治安田生命大阪御堂筋ビル TEL 06-6204-9120　FAX 06-6204-9123
九州北部支店	〒812-0026　福岡県福岡市博多区上川端町 12-20　ふくぎん博多ビル TEL 092-281-7888　FAX 092-281-2220
九州南部支店	〒861-8028　熊本県熊本市東区新南部 4-7-38　OMビル TEL 096-383-7203　FAX 096-386-0027
熊本営業所	〒861-8028　熊本県熊本市東区新南部 4-7-38　OMビル TEL 096-383-7203　FAX 096-386-0027
技術管理本部	〒101-0041　東京都千代田区神田須田町 2-6-6　ニッセイ神田須田町ビル TEL 03-5297-8906　FAX 03-5297-8908

本カタログの数値は代表値であり、規定値ではありません。特性把握の目安としてご使用下さい。
詳しくは最寄の支店・営業所にお問い合わせ下さい。
JA は、全国農業組合連合会の登録商標です。
LP、エルピー、LP コート、エルピーコート、LPSS、LPS、エムコート、苗箱まかせはジェイカムアグリ(株)の登録商標です。

2013/02

くみあい LPコート® ・ くみあい エムコート®

The Controlled Release Fertilizer

よりやさしく、豊かに

新しい農業経営をサポートする コーティング肥料

供給 JAグループ　発売 ジェイカムアグリ株式会社

新しい農業のための先進コーティング肥料

優れた品質の農作物を
より多く生産するのに欠かせない肥料。
その肥料に今求められているのは
「作物の生育にあった肥効」と
「環境への負荷軽減」です。
LPコート®・エムコート®は
このような要望にお応えする
肥効調節型肥料です。

特長1. 省力化

全量基肥施肥により追肥労力が省略でき、省力効果は長期栽培ほど大きくなります。

特長2. 生産性が向上

作物の生育には、地上部で光･温度･炭酸ガス、地下部で水･養分･酸素が必要です。LPコート･エムコートを使用することにより、作物の養分吸収に合わせて最適な銘柄が選択でき、作物の生産性が向上します。

特長3. 低コスト

肥料の利用率が高いので減肥が可能になり、多肥の作物、長期の作型ほどコスト低減が大きく、省力と合わせたトータルコストは低くなります。

特長4. 環境負荷を軽減

肥料の利用率が高いので、地下水･大気への負荷を軽減できる「環境保全型肥料」です。

用途・適用

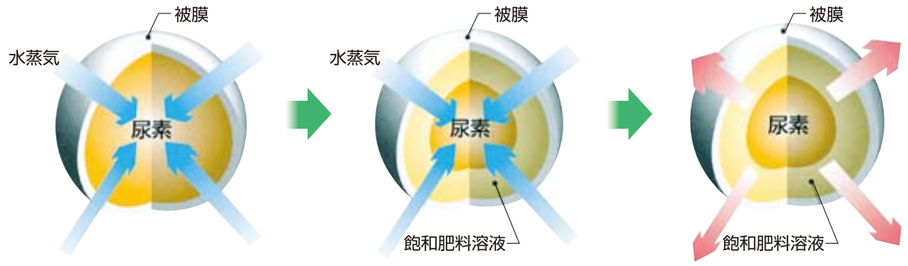
- ●水稲、野菜、麦、大豆、花卉、茶樹、果樹などに広く使用できます。
- ●追肥回数の多い長期栽培、追肥が困難なマルチ栽培に大変適しています。
- ●肥料の流亡や溶脱の多い土壌での栽培、環境水質への負荷軽減対策に適しています。
- ●全量基肥施肥、基肥重点施肥などに適しています。

理化学性

LPコート®・エムコート®は、球状尿素を被覆した被覆窒素肥料です。
機械施肥に適した均一な粒度と形状。しかも吸湿がほとんどないので配合肥料に適しています。

項目	（単位）	直線型（L型）	シグモイド型（S型）
外観色	—	白色	
形状	—	球形粒状	
粒度	粒径 2～4㎜	95%以上	
嵩密度	(kg/L)	0.74～0.75	
吸湿性	—	ほどんどなし	
pH	—	約 7.0	
硬度	(kgf/粒)	2 以上	
安息角	(°)	40以下	

溶出のメカニズム



1. 吸水
土壌の水分が水蒸気の形で被膜を通して浸透します。

2. 溶解
内部の肥料を溶解させ飽和溶液を生成します。

3. 溶出
その結果、溶けた肥料成分が被膜を通して徐々に被膜外に溶出します。

銘柄一覧

LPコート®・エムコート®

直線型 (L 型)

ペットネーム		80%溶出期間（日数）	溶出抑制期間 / 主溶出期間（日数）	保証成分
LP コート　20	エムコート　L20	約　20	なし / 約　20	窒素全量 42.0%
LP コート　30	エムコート　L30	約　30	なし / 約　30	
LP コート　40	エムコート　L40	約　40	なし / 約　40	
LP コート　50	エムコート　L50	約　50	なし / 約　50	
—	エムコート　L60	約　60	なし / 約　60	
LP コート　70	エムコート　L70	約　70	なし / 約　70	
LP コート 100	エムコート L100	約 100	なし / 約 100	
LP コート 120	エムコート L120	約 120	なし / 約 120	
LP コート 140	エムコート L140	約 140	なし / 約 140	
LP コート 180	—	約 180	なし / 約 180	
LP コート 270	—	約 270	なし / 約 270	

シグモイド型 (S 型)

ペットネーム		80%溶出期間（日数）	溶出抑制期間 / 主溶出期間（日数）	保証成分
—	エムコート　S20H	約　20	約　8 / 約　12	窒素全量 41.0%
LP コート　S30	エムコート　S30H	約　30	約　15 / 約　15	
LP コート　S40	エムコート　S40H	約　40	約　20 / 約　20	
LP コート　S60	エムコート　S60H	約　60	約　30 / 約　30	
LP コート　S80	エムコート　S80H	約　80	約　40 / 約　40	
—	エムコート　S90H	約　90	約　40 / 約　50	
LP コート　S100	—	約 100	約　30 / 約　70	
LP コート SS100	エムコート S100H	約 100	約　45 / 約　55	
LP コート　S110	—	約 110	約　55 / 約　55	
LP コート　S120	エムコート S120H	約 120	約　60 / 約　60	
LP コート　S140	エムコート S140H	約 140	約　70 / 約　70	
LP コート　S160	—	約 160	約　80 / 約　80	
—	エムコート S180H	約 180	約　90 / 約　90	
LP コート　S200	—	約 200	約 100 / 約 100	

苗箱まかせ (育苗箱全量施肥専用肥料)　「苗箱まかせ」は水稲育苗期間中の肥料溶出量を極少に抑制しております。

ペットネーム	80%溶出期間（日数）	溶出抑制期間 / 主溶出期間（日数）	保証成分
苗箱まかせ N 400－ 60	約　60	約　30 / 約　30	窒素全量 40.0%
苗箱まかせ N 400－100	約 100	約　30 / 約　70	
苗箱まかせ N 400－120	約 120	約　40 / 約　80	
苗箱まかせ N 400－140	約 140	約　40 / 約 100	
苗箱まかせ NK301－ 60	約　60	約　30 / 約　30	窒素全量　30.0% 水溶性加里 10.0%
苗箱まかせ NK301－100	約 100	約　30 / 約　70	
苗箱まかせ NK301－120	約 120	約　40 / 約　80	

DdLP コート (L 型)　「DdLP コート」は肥料成分と共に硝酸抑制剤 (ジシアンジアミド) が溶出コントロールされて供給されます。

ペットネーム	80%溶出期間（日数）	溶出抑制期間 / 主溶出期間（日数）	保証成分
DdLP コート　40	約　40	な　し / 約　40	窒素全量 42.0%
DdLP コート　70	約　70	な　し / 約　70	
DdLP コート 140	約 140	な　し / 約 140	

各銘柄の期間は、25℃土壌中でのおおよその日数を示します。
上記 LP コート・エムコートほか、速効性窒素、リン酸、加里等を含んだ LP コート複合、エムコート複合も用意してあります。

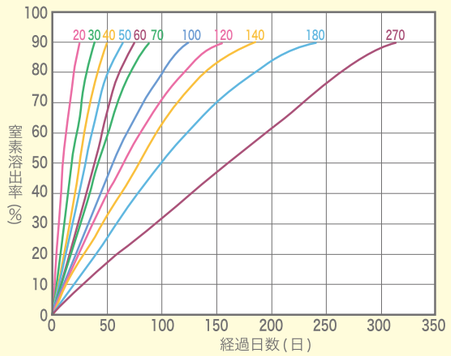
溶出特性

LPコート®・エムコート® は、被膜の厚さを変えることなく精密な肥料成分の溶出コントロールを可能としています。数多くの銘柄をご用意しておりますので、作物の養分吸収に合わせて適切な銘柄を選択、あるいは組み合わせることができます。

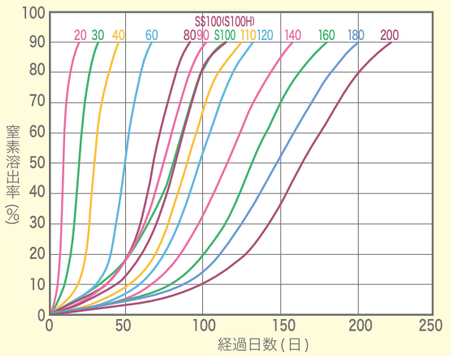
溶出モデル曲線 (土壌温度 25℃)

各銘柄の溶出数字は、25℃土壌中において成分の 80%が溶出するおよその日数を示します。

直線型 (L 型)



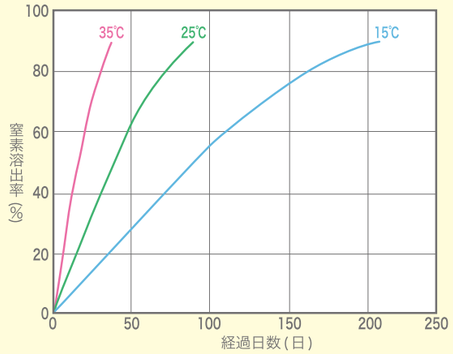
シグモイド型 (S 型)



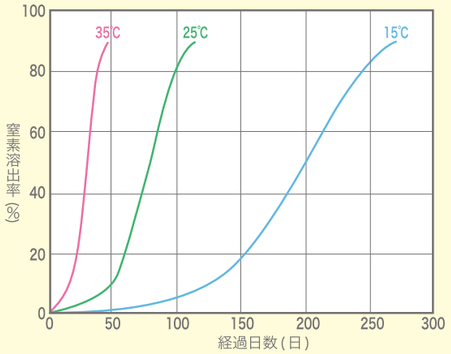
温度の影響 (温度依存性)

溶出速度は温度により変化します。

直線型 (70)



シグモイド型 (SS100･S100H)

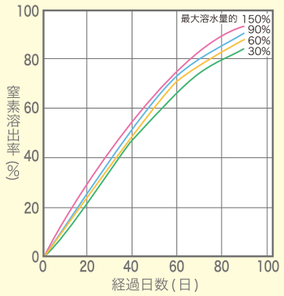


溶出特性

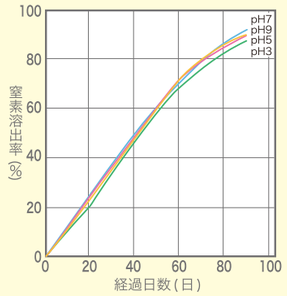
その他の土壌環境の影響

土壌水分の影響は小さく、その他 pH、土壌の種類、微生物活性、酸化還元電位などの土壌条件には影響を受けません (直線型 70 の例)。

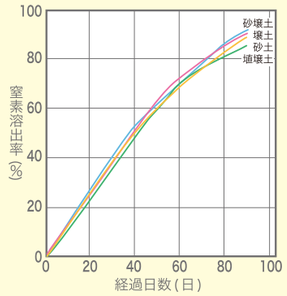
土壌水分の影響



土壌 pH の影響



土壌種類の影響



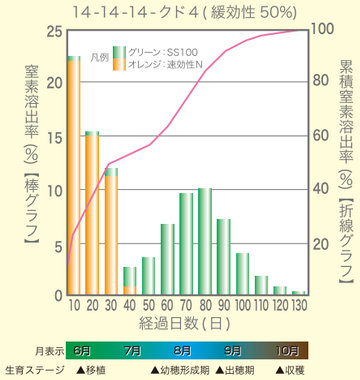
技術力

パソコン (シミュレーションソフト) による肥効予測や水稲育苗箱全量施肥など、お客様のご要望にお答え致します。

溶出予測

溶出パターンが計数化予測できるので、
理想的な施肥設計の組み立てが出来ます。

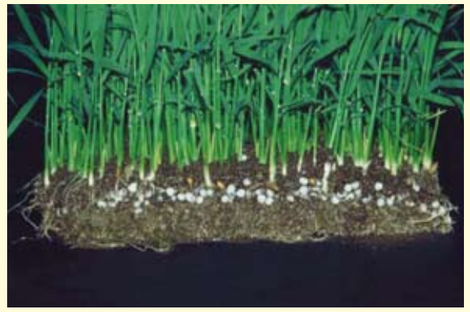
パソコンによる溶出想定 (水稲)



水稲育苗箱全量施肥専用肥料

苗箱まかせとは、水稲育苗箱全量施肥に使用する肥料です。

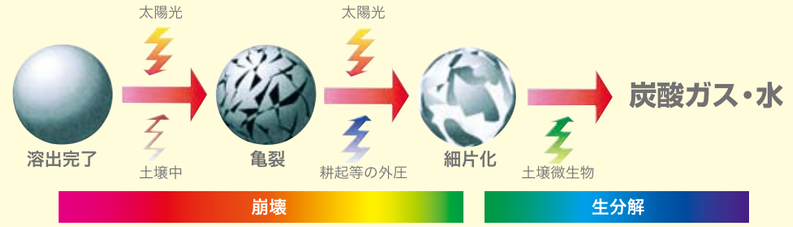
水稲育苗箱全量施肥とは水稲の栽培に必要な全肥料を育苗箱に施肥する施肥法です。



ご使用に当たっては必ず最寄の支店・営業所にお問い合わせ下さい。

被膜 (殻) の分解について

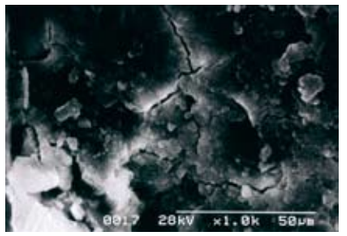
LP コート・エムコートの被膜崩壊・分解メカニズム (モデル図)



LP コート・エムコートは光崩壊性により低分子量化された部分が生分解を受ける環境分解型被覆肥料です。

❶LP コート・エムコートの被膜の主原料は光崩壊性を付与した樹脂と天然鉱物です。また、シグモイド型には天然高分子も使用しています。
❷LP コート・エムコートの被膜は太陽光 (紫外線) に長時間さらされることにより劣化し、崩れやすくなる性質を持っています。
❸光崩壊した被膜の小片は土壌中で微生物により徐々に分解されます。

太陽光下での被膜写真 (12 ヶ月後 /LP コート SS100)



亀裂発生 (土壌中 2 ヵ月後 /LP コート S40/ 電子顕微鏡写真)

使用上の注意

■LP コート・エムコートは、窒素成分のみのコーティング肥料ですので、必要に応じて速効性の窒素や他の肥料を併用して下さい。
■溶出安定のために土壌との混合施肥をお勧めします。表面施肥の場合、溶出速度は遅くなります。
■強い衝撃や摩擦によって被覆肥料の被膜の一部が損傷し、溶出が早まる恐れがありますので注意して下さい。機械施肥の場合は、施肥機の取扱説明書をよくご覧の上ご使用下さい。
■水田で使用する場合、田面水上に溶出後の殻が浮上することがありますので、圃場外に流出させないように注意して下さい。
■開封後は、なるべく短期間に使い切って下さい。やむを得ず開封後保管する場合は、袋の口を固く閉じ、密封して下さい。
■直射日光や高温を避け、乾燥した所に、また、幼児等の手の届かない所に保管して下さい。